

11/3. 木曜

# 感染対策の徹底を

## オミクロン株 WHO 強調

世界保健機関（WHO）は28日、「オミクロン株」と命名した新型

コロナウイルスの変異

株は、ウ

イルスが人間の細胞に

侵入する際に、細胞の

表面にあるACE2（ア

ンジオテンシン）2受

容体と結びつくスペイ

クタンパク質（約30カ

所の変異があり、感染

が増えているものの、

それがオミクロン株か

ほかの変異株への感染

によるかは現在疫学研

究が進行中で、オミク

ロン株の感染性が高い

（人から人への感染が

容易）かどうかまだ明

らかではないと指摘。

また、予備的なデータ

で南アフリカでの入

院率の上昇が示唆され

ていますが、これはオ

ミクロン株による特定

の感染の結果でなく、

新型コロナウイルス感

染者数の増加が原因の

可能性があり、オミク

ロン株による感染が、

デルタ株を含むほかの

変異株による感染と比

較して、重症化を引き

き続実施すべきであ

ると強調するととも

に、各個人は引き続き

社会的距離を保つと

や、効果の高いマスク

を着用すること、部屋

の換気を行なうことなど

を訴えました。

厚生労働省も28日、

都道府県などに対し、

検出された新型コロナ

ウイルスの全遺伝情報（ゲノ

ム）解析を徹底するよ

う事務連絡を出しまし

た。

オミクロン株をめぐ

っては、世界保健機関

（WHO）も28日、「懸

念される変異株」に指

定しました。